

株式会社ユビキタスAI

Company Introduction

2026.07

Agenda

アジェンダ

はじめに

会社概要

事業全体像/売上規模・売上構成/ユビキタスAIの強み
製品の採用実績/News Topics

Products

テクノロジー/注力分野への取り組み
品質向上・セキュリティ製品/提供サービス

Appendix

市場背景/中期戦略・注力領域/News

Our Philosophy

All for wonderful life

企業価値



組込みソフトウェア業界における
強固なプレゼンス
セキュリティ製品・サービスの
長年にわたる実績

顧客価値

Customer

(製造業メーカー)

サイバーセキュリティ領域
(特に耐量子暗号技術)

Software,
Everywhere

社会価値

User / Social

(国家・人々)

国家経済安全保障の実現
安全で安心な通信環境

Invisible Tech,
Visible Change

設立：2001年5月7日

従業員数：約190名（連結）

売上高：約41.4億円

資本金：約14.8億円

証券コード：3858(スタンダード市場)

子会社：株式会社グレープシステム・株式会社ライトストーン

オフィス：本社 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト17F
/ 小杉事業所/ 大阪営業所/ 福岡R&Dセンター

ISO 9001 認証取得*

*受託開発領域において

経産省情報セキュリティサービス基準
適合サービスリスト 掲載



025-0030-50

ボードメンバー



代表取締役社長CEO 大吉裕太

経営	技術テクノロジー 研究開発	マーケティング営業
ITデジタル	人事労務人材開発	法務 リスクマネジメント
財務会計 ファイナンスM&A	グローバル経験	



取締役副社長COO 古江勝利

経営	技術テクノロジー 研究開発	マーケティング営業
ITデジタル	人事労務人材開発	法務 リスクマネジメント
財務会計 ファイナンスM&A	グローバル経験	



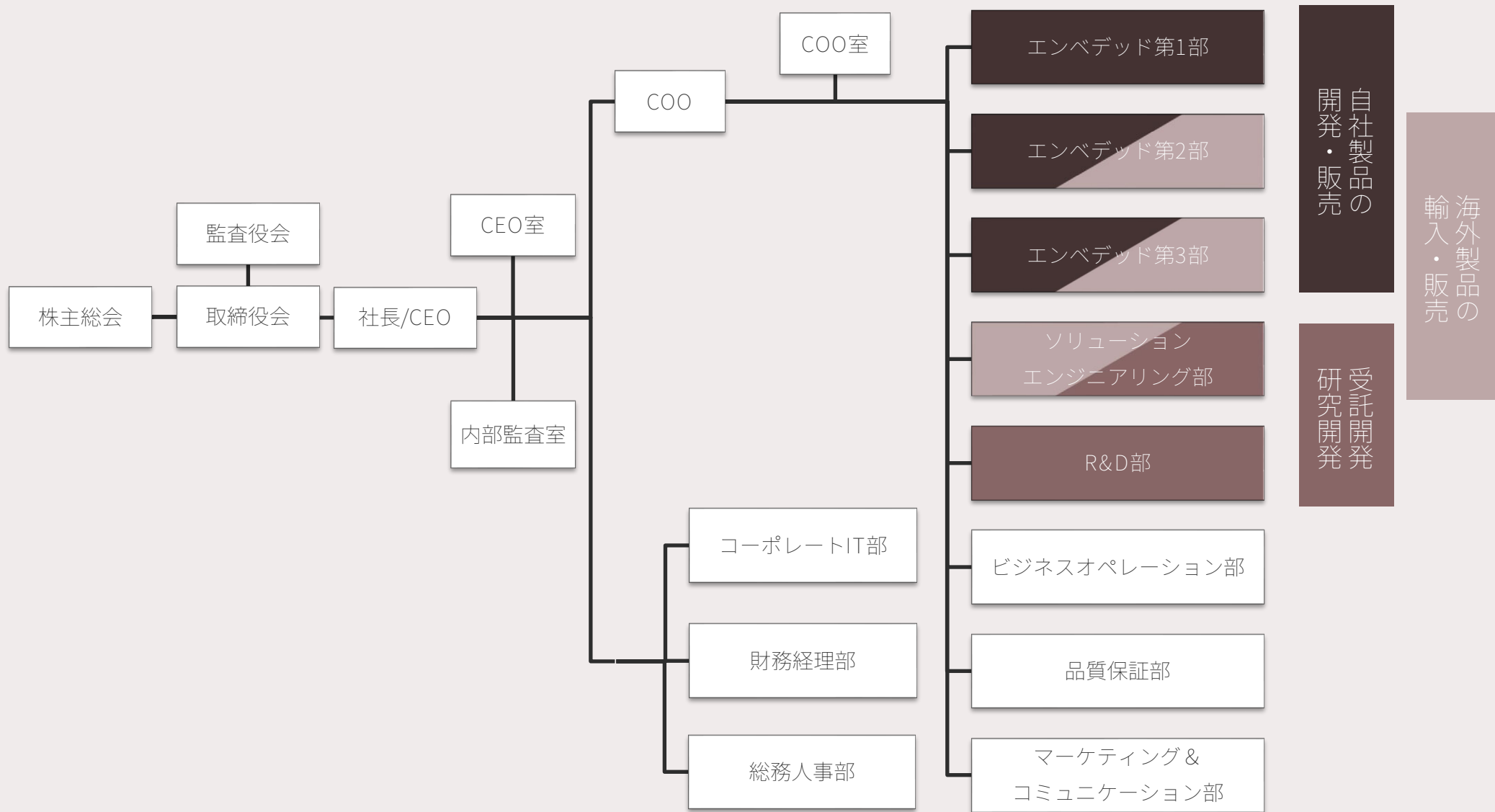
社外取締役 為廣 曉雄

経営	技術テクノロジー 研究開発	マーケティング営業
ITデジタル	人事労務人材開発	法務 リスクマネジメント
財務会計 ファイナンスM&A	グローバル経験	

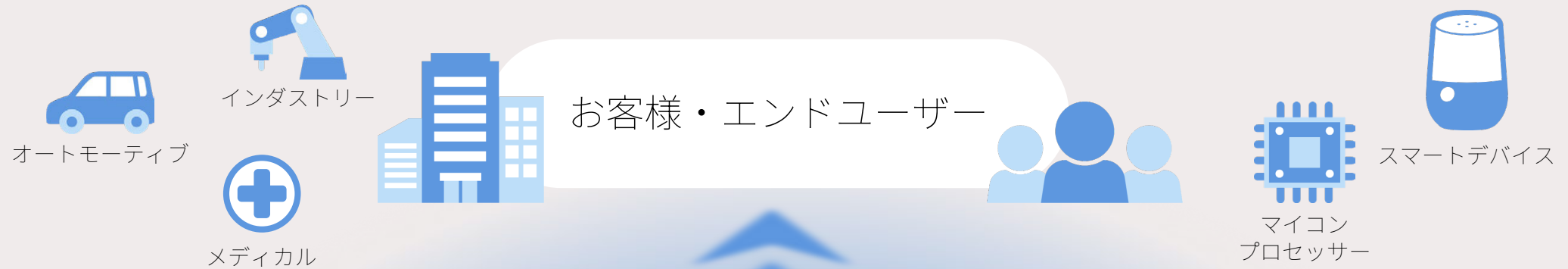


社外取締役 阿部 海輔

経営	技術テクノロジー 研究開発	マーケティング営業
ITデジタル	人事労務人材開発	法務 リスクマネジメント
財務会計 ファイナンスM&A	グローバル経験	



市場と顧客のソフトウェアニーズに対し
「自社製品（メーカー機能）」・「海外製品（技術商社機能）」・「受託開発（オーダーメイド機能）」
のポートフォリオによるトータルソリューションを提供



技術商社

世界の最先端技術に迅速にアクセス
日本市場に展開

仕入 → 販売・開発支援・
技術サポート

メーカー (自社プロダクト)

独自技術による
高付加価値な製品の提供

製品販売・開発支援・
技術サポート

受託開発

高難易度領域のソリューションや
エンジニアリングを提供

仕様定義・開発実装・保守

連結売上高構成比

データアナリティクス
領域

21%

ソフトウェア
プロダクト領域

21%

ソフトウェア
サービス領域

25%

ソフトウェア
ディストリ
ビューション領域

33%

FY2024
4,022百万円



▶ 顧客

取引実績
1,000社以上
取引企業
250社以上/年



▶ プロジェクト

200件/年以上
(グループ全体で300件/年
以上)



▶ 特許

15件保有
(自社製品・研究開発)
Linux/Android高速起動、
制御、通信、コンテンツ保護、
デバイス管理等

1

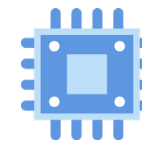
世界初を実現する
技術探究力



Linux/Androidの
起動時間を
1/20に短縮

2

車載コンピューター
領域で鍛えられた
信頼性



耐量子暗号を
マイコンに実装

3

ユビキタス
(どこにでも) という
普遍性



世界最小クラスの
TCP/IPプロトコル
スタック



Wi-Fiで電源ON/OFF
スマート電源タップを
世界初の商品化

出荷本数
1億
本超



カーナビゲーションシステム・
ディスプレイオーディオ



スマート
デバイス



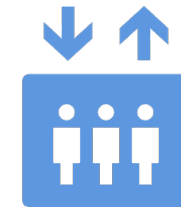
ワイヤレス通信アダプター



セキュリティ認証機器



発電所システム監視装置
人工衛星姿勢制御



エレベーター制御



IoTから車載・社会インフラまで、幅広い技術領域をカバーする受託開発実績

通信・IoT・LPWA関連技術



- ✓ LPWA関連システム
- ✓ 組み込み機器向け各種ソフトウェア開発
- ✓ SDKポーティング

車載・組み込みメディア・コンテンツ技術



- ✓ 車載・組み込み機器向けポーティング
- ✓ 音楽配信、検索、ストリーミング等の音楽系システム
- ✓ スマートフォンアプリ連携

官公庁・社会インフラ向けシステム



- ✓ 海上自衛隊向け訓練装置
- ✓ 艦内搭載機器
- ✓ ダム
- ✓ 河川制御システム
- ✓ 交通無線LANシステム

データ解析・コンテンツマイニング技術



- ✓ テキストマイニング
- ✓ データ解析によるコンテンツ分類
- ✓ レコメンドシステム

- ▶ 耐量子暗号への対応を低価格マイコンで実現 (2025/11)
セキュリティ2030年問題に備えた堅ろうなソフトウェアソリューション提供を加速
- ▶ 構造改革の全面推進と中長期的な戦略的取り組みの始動 (2025/11)
新たな資金調達 (計10億円) と経営基盤の整備・強化
- ▶ サイバーセキュリティ領域におけるバリューアップ (2025/12)
新たな業務提携でサイバーセキュリティ対応の支援サービス分野での協力を推進
- ▶ ユビキタスAIのセキュリティ検証サービスが経産省の認定獲得 (2026/1)
第三者評価に基づく高信頼性サービスがより安全なIoT機器の市場リリースを実現
- ▶ 自社製品「Ubiquitous QuickBoot」が累計出荷数1億本突破 (2026/2)
車載、スマートデバイス、産業、医療機器など採用領域・リージョンが拡大

Products

電子・電気機器開発に必要なソフトウェア、ツール、サービスを包括的に提供

仕様策定
機能検討
システム設計

コーディング
機能実装

システム検証
書き込み

システム

- Linux/Android高速起動
- リアルタイムOS
- BIOS

ミドルウェア

- コネクティビティ
USB, SD, Wi-Fi, Bluetooth etc.
- ネットワークプロトコルスタック
- セキュリティライブラリ
TPM, 暗号ライブラリ, TLS/DTLS, DRM
- ファイルシステム

アプリケーションレイヤー

- HMI
- マルチメディア
- ネットワークマネジメント
- デバイスライフサイクルマネジメント

開発支援・品質向上ツール

- ファジング、ペネトレーション試験
- 静的コード解析
- 車載ECUソフトウェア開発
- ECUリアルタイムシミュレーション
- マルチECUタイミング検証

サービス・トレーニング

- IoT機器セキュリティ検証
- 開発・実装支援
- 技術コンサルティング
- 受託開発
- ECU制御ソフトウェア開発者育成



SDV時代の開発課題を解決するソフトウェアとツール製品

コード品質向上支援／開発支援

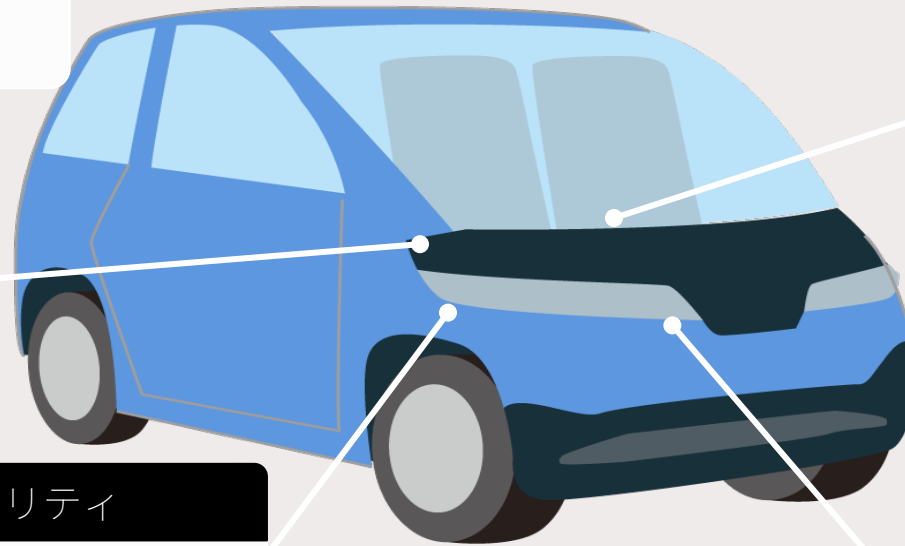
- 静的コード解析ツール「CodeSonar」

ストレージ

- 電源断対応ファイルシステム「Reliance Nitro/FlashFX」
- SD/SDIOドライバー

車載ネットワーク／セキュリティ

- 秘匿データ保護・耐タンパ「Ubiquitous Securus」
- TPM「Ubiquitous TPM Security」
- MISRA-C・FIPSアルゴリズム検証済み暗号ライブラリ「HE-CRYPTO」
- OTAアップデート「OMA-DM、LWM2M クライアント」
- TLS「Ubiquitous TLS」「HE-TLS」
- IPSec「Ubiquitous Network Framework」「HE-IPSec」



エンタテインメント

- Linux/Android高速起動「Ubiquitous QuickBoot」
- コンテンツ保護「Ubiquitous DTCP/HDCP」「Ubiquitous Securus」
- スマートフォンミラーリング「Ubiquitous Miracast / Mirroring SDK」
- 楽曲認識／データ「Gracenote CDDDBポーティング」「YOMI / 別名」
- Wi-Fi「Ubiquitous Wi-Fi SDK」
- Bluetooth「BlueSDK」
- USB「HE-USB」

ECU開発

- ECU開発シミュレーションツール「GSIL」「GTrainer」
- ECUタイミング検証ツール「chronSUITE」
- カバレッジ測定ツール「Testwell CTC++」
- ECU変数管理システム／ミドルウェア「Visu-IT!」
- 脆弱性・セキュリティ検証ツール&サービス「beSTORM」
- ハイパーバイザー「SafeG」

FA機器、ロボティックス、IoT機器から製造業DXまで広範にサポート

ネットワーク / ミドルウェア

- ・機能安全/MICRA C準拠TCP/IPプロトコルスタック「HE-NET」
- ・組み込み向けSSL/TLS 通信ライブラリ「μSSL TLS SDK」※
- ・Bluetoothプロトコルスタック「BlueSDK」
- ・組み込み向けMODBUSプロトコル「μMODBUS Toolkit」※
- ・ビルオートメーション用プロトコル「BACstac/ BACnet」
- ・組み込み向け高品位GUI開発環境「PEG+」

スマートエナジー / スマートホーム

- ・ECHONET Lite対応ミドルウェア
「Ubiquitous ECHONET Lite」 「Matter – ECHONET Liteブリッジ」

データ解析

- ・データ統計・解析ソフトウェア「Stata」※
- ・グラフ作成・データ解析ソフトウェア「Origin」
「MAXQDA」※

※グループ会社製品・サービス

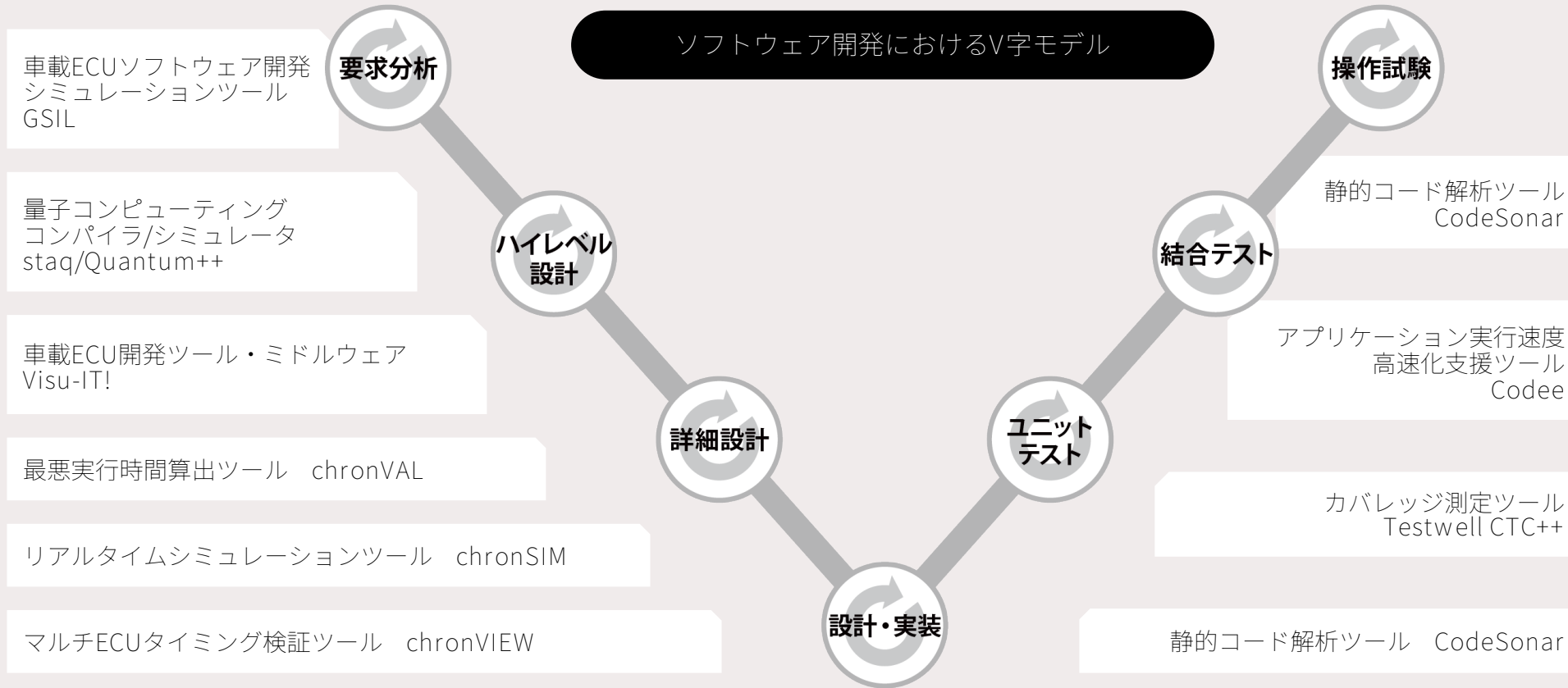
OS関連

- ・Linux/Android高速起動「Ubiquitous QuickBoot」
- ・マルチコア・64ビット対応高性能RTOS「TOPPERS-Pro」
- ・IoT向けオールインワンパッケージ「Ubiquitous RTOS IoT Enabler」
- ・機能安全対応リアルタイムOS「PX5」※
- ・EFI/UEFI準拠BIOS「InsydeH2O」

セキュリティ / 信頼性向上

- ・IoT機器セキュリティ検証ツール・サービス
- ・静的コード解析ツール「CodeSonar」
- ・TPMソリューション「Ubiquitous TPM Security」
- ・秘匿データ保護・耐タンパ「Ubiquitous Securus」
- ・MISRA C準拠暗号ライブラリ「HE-CRYPTO」

ソフトウェア規模の増大や複雑化、セキュリティ要求の課題を解決



- Ubiquitous AI
- CODESECURE
- Eurosoft
- Verifysoft TECHNOLOGY
- INCHRON
- VisuIT!
- codee
- softwareQ

「セキュア」で「高品質」なソフトウェア開発のための当社製および海外製ツール・サポートを包括的に提供

ライフサイクル全般にわたるセキュリティ確保

デバイスライフサイクルマネジメント

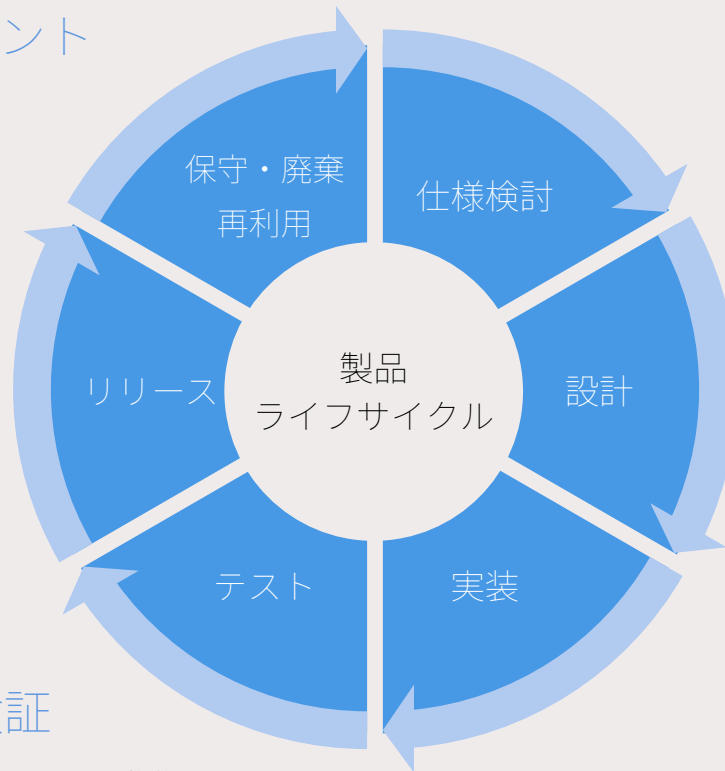
- ▶ セキュアなIoTデバイス管理サービス

IoT機器の脆弱性検証

- ▶ DAST
 - ファジング試験
 - ペネトレーション試験
- ▶ ガイドライン適合
- ▶ 検証サービス（第三者検証）

ソフトウェア品質向上・脆弱性検証

- ▶ SAST：静的コード解析、コーディングルール準拠



セキュリティコンサルティング※

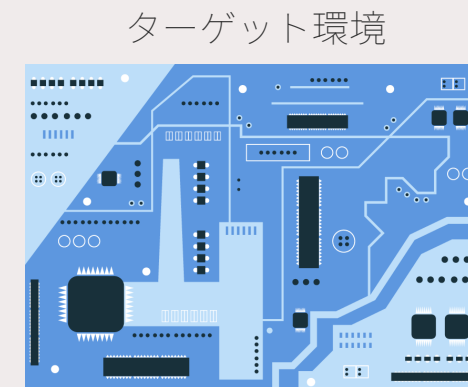
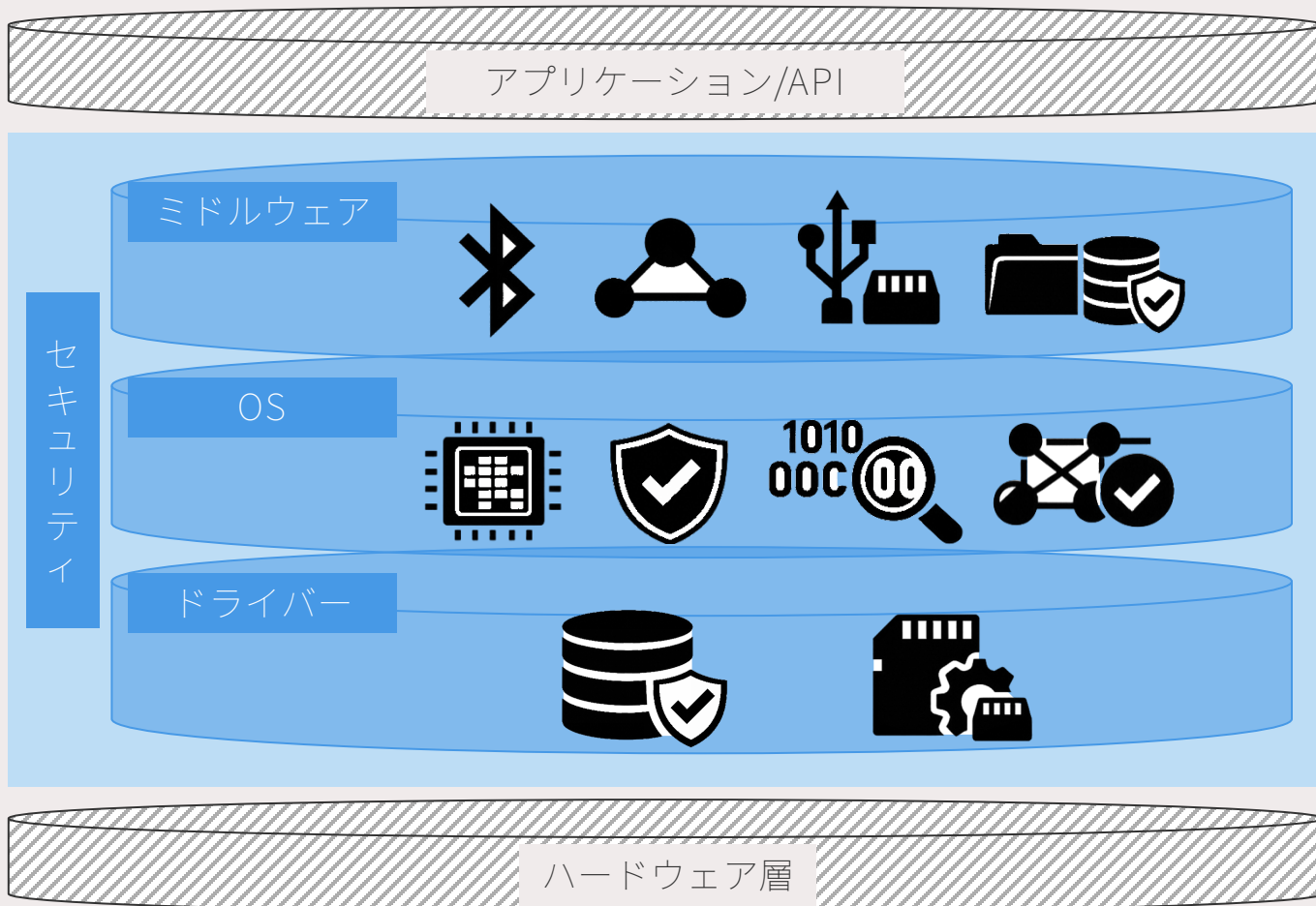
- ▶ 脅威分析
- ▶ ガイドライン適合
- ▶ サイバーレジリエンス対応

※コンサルティングパートナーと連携

セキュリティ対応ミドルウェア

- ▶ MISRA-C準拠組込み暗号ライブラリ
- ▶ TPMチップ向けソフトウェアスタック
- ▶ 耐タンパ鍵管理と秘匿データ・コンテンツ保護ソリューション

ソフトウェアの選定 × 実装 × 動作確認までワンストップ 最適構成を「ターゲット環境で動作する形」で提供



世界中の最新かつすぐれたソフトウェアを日本の製造業企業に
長年の技術商社としての知見と技術サポートを付加価値として提供

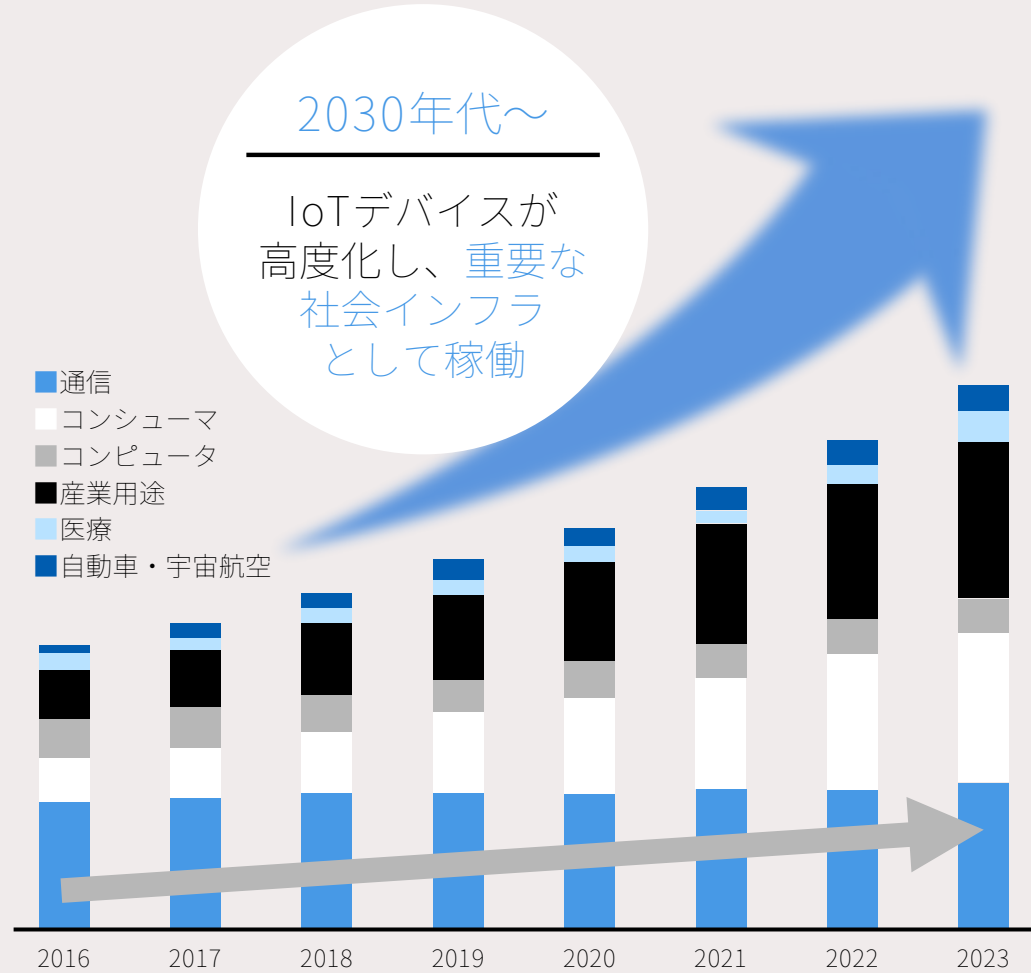
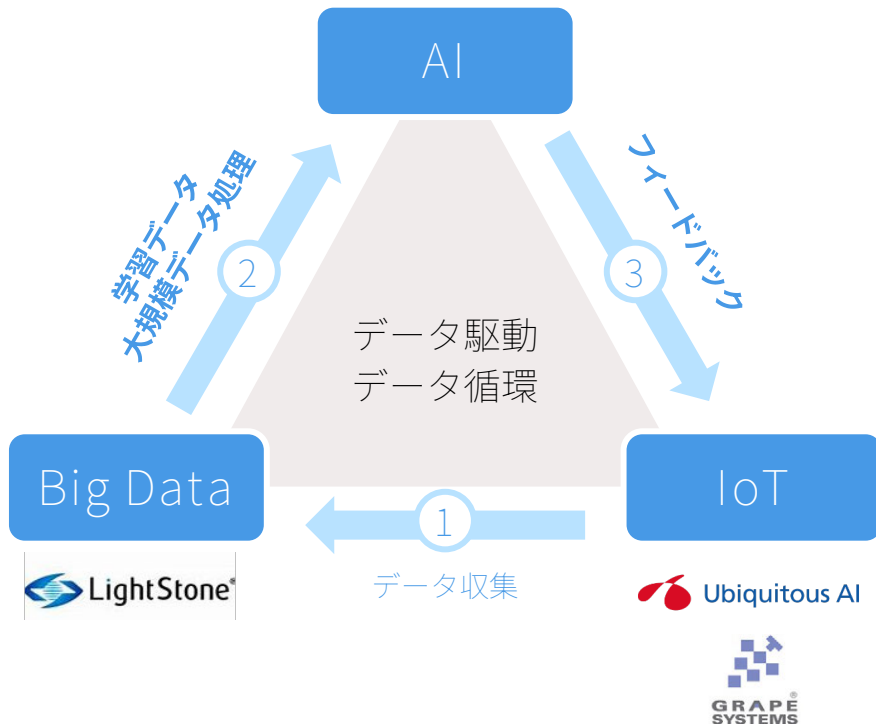


Appendix

時代とともに、サイバー世界に繋がるIoTデバイスの種類も増加。今後は、いわゆる自動運転やロボティクスなどの高度で社会インフラとして重要なIoTデバイスが増加してくる見込み

Cyber Physical System (CPS)

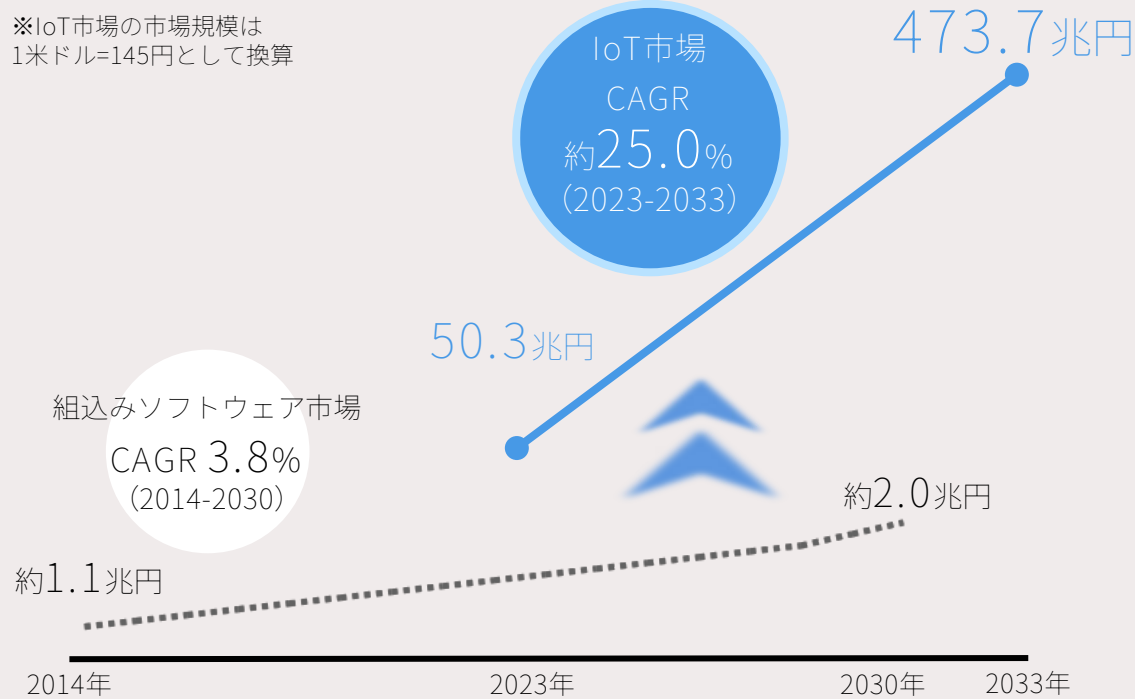
超スマート社会の実現には、「Cyber Physical System」のプラットフォーム技術が必要不可欠となる



組込み業界からIoT業界へ～成長領域へのシフト

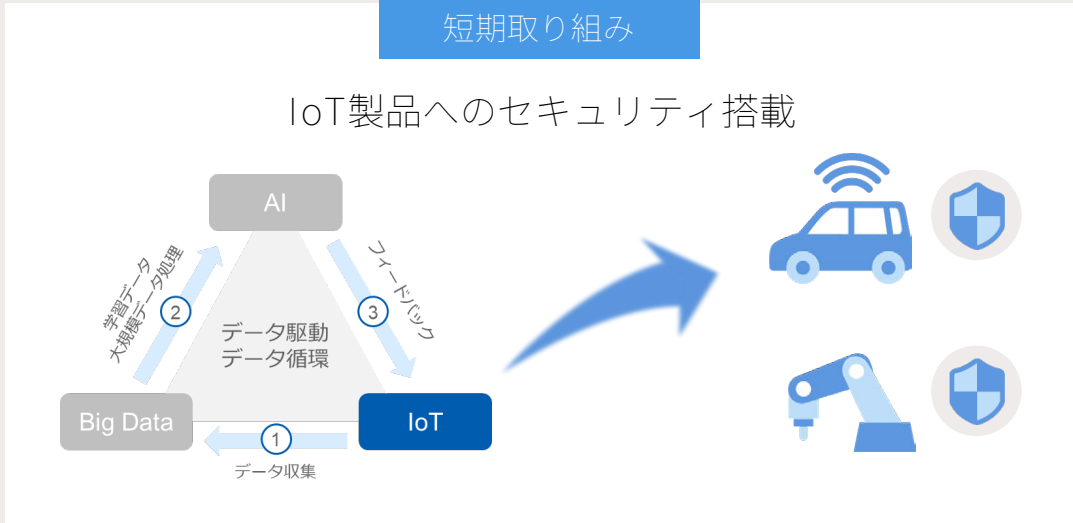
- ▶ 従来の「組込みソフトウェア市場 (CAGR3.8%)」から成長著しい「IoT市場 (CAGR約25%)」へ
- ▶ 短期的には顧客需要が顕在化しているIoTセキュリティ領域を皮切りに、成長事業を拡大し、CPS構築を進める

市場規模推移 (イメージ)



出典：<https://www.sphericalinsights.jp/reports/internet-of-things-iot-market>

取組み



中長期取組み

AIやBig Data領域での取組みを加速し
CPS構築に必要な要素を拡張する

耐量子暗号への対応を低価格マイコンで実現

耐量子暗号技術の製品実用化に向けて

- 世界中で量子コンピューターの実用化を待たず対応が進む
- NISTは「2035年までの移行完了」を推奨
- 特に現在のRSA 2048bit 公開鍵暗号アルゴリズムの安全利用期限は「2030年12月31日まで」とされる
- 耐量子暗号などの新しい暗号方式への移行が急務

標準 / 標準名	標準化段階	アルゴリズム名	用途
FIPS 203 Module-Lattice-Based Key-Encapsulation Mechanism Standard	発行済	ML-KEM	鍵交換
FIPS 204 Module-Lattice-Based Digital Signature Standard	発行済	ML-DSA	デジタル署名
FIPS 205 Stateless Hash-Based Digital Signature Standard	発行済	SLH-DSA	デジタル署名
FALCON	策定中	FN-DSA(予定)	デジタル署名
HQC	策定中	未公表	鍵交換

NIST標準化済みもしくは標準化作業中の耐量子暗号アルゴリズム

当社技術の活用への期待

- IoT機器へのサイバー攻撃への対応が必要となり耐量子暗号対応を含む強固な暗号技術への移行が急務
- 公共システムにおいては将来のマイナンバーカードへの耐量子暗号対応を含む暗号技術への移行が検討
- 当社は、多くの既存のセキュリティ基盤が耐量子暗号に対応することを想定
- IoT製品における将来のニーズに応えたソリューションを提供する取り組みを継続中

構造改革の全面推進と中長期的な戦略的取り組みの始動

- 新経営方針で示した経営基盤の整備・強化および注力領域を強力に推進すべく、計10億円を調達
- 注力テーマの特定や今後の取り組みについてトップ対談を実施。株主通信として公開

2025.11.20リリース 資金調達を実施

三菱UFJ銀行・りそな銀行

計10億円を調達

※創業以来初

注力領域への活用

- ・耐量子暗号技術の製品化に向けた積極投資
- ・サイバーセキュリティ製品のラインナップ強化に伴う人員採用
- ・高速起動ソリューション「QuickBoot®」の海外展開を見据えたアライアンス拡大

経営基盤の整備・強化

- ・M&Aした子会社2社のPMI推進、シナジー発現の追求
- ・営業組織改革、営業力の強化
- ・グループ経営を担う本社コーポレート部門の刷新

株主通信を公開

トップ対談
「新体制移行後の取り組みと中長期的な成長戦略」



下記よりご覧いただけます



WEB株主通信

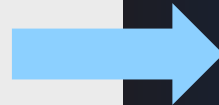
<https://www.ubiquitous-ai.com/ir/business-report/2026half/>

サイバーセキュリティ領域におけるバリューアップ

- ITマネジメント・コンサルティング株式会社と業務提携
- サイバーセキュリティ対応の支援サービス分野での協力を進める

提携の背景

企業が扱う製品やサービスを狙った
サイバー攻撃の増加



IoT機器への
高度なセキュリティ対策ニーズ増加



ITMC

セキュリティ組織の設計・構築や
セキュリティ対策の企画・計画立案
人材育成などのコンサルティング

 Ubiquitous AI

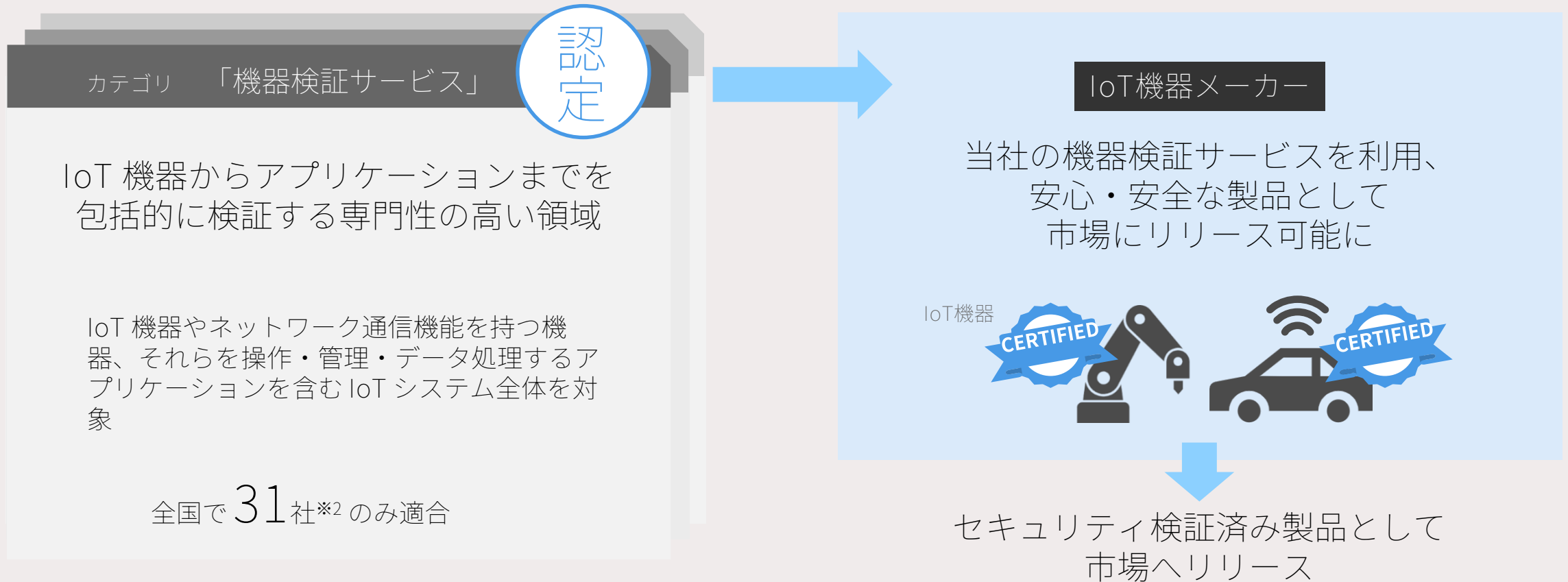
製品開発におけるセキュアな設計や
脆弱性の検証

期待される効果

法令・規格・ガイドラインへの準拠から製品脆弱性の検証までサイバーセキュリティ対応をトータルで支援

当社セキュリティ検証サービスが経産省の認定を獲得

- IoT機器セキュリティ検証サービスの品質が、経産省「情報セキュリティサービス基準※1」に適合
- 今後さらなる需要の拡大が見込まれるIoT機器セキュリティ検証サービス領域における一定の信頼を獲得



※1 経済産業省が策定したサービスの専門性と品質の基準。事業者が提供する情報セキュリティサービスが、専門知識を有する技術者によって実施され、一定の品質が維持・向上されていることを示す。
詳細は以下経済産業省公式ページを参照 <https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/shinsatouroku/touroku.html>

※2 2025年12月時点

組み込みLinux[®]/Android[™]の高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」 累計出荷数 1億本を突破

- 電子情報端末の出荷拡大が成長を牽引し、高速起動の需要が世界的に拡大
- システムの大規模化・複雑化による起動時間増加の問題を解消し新たなユーザー体験を提供
- 車載・スマートデバイス・産業・医療機器など採用領域・リージョン拡大





Ubiquitous AI